

第2部 コンサート

友石 竜也 (劇団四季出身)

【友石】

皆さんこんにちは。第2部コンサート、スタートいたしました。先ほど御紹介いただきました友石竜也と申します。よろしくお願いいたします。

そしてピアニスト和田さやかさんです。そしてピアニストサポート安達星来さんです。

簡単にもう一度自己紹介をさせていただきます。プログラムにも書かせていただいておりますが、私は愛媛県に本籍があるのですが、育ちは兵庫県宝塚市です。ですので、しゃべっているとだんだん関西弁が、どうしても出てきちゃうんです。

小中高とずっと関西で育ちまして、大阪芸術大学のミュージカルコースに進学し、劇団四季の研究所に大学を中退し入りました。そして1年目にミュージカル「ライオン・キング」のシンバ役をやらせていただいて、30歳までずっと「ライオン・キング」や「アイダ」などに出演させていただきました。20歳代をずっと劇団四季で過ごしましたので、基本から多くのことを勉強させていただき、とても感謝しています。30歳で退団してから、少し充電期間を空けまして、舞台そしてコンサート活動を再開させていただきました今に至ります。

石巻を訪れたのは、震災後は3回目になります。一昨年（2011（平成23）年）、石巻高校でのPTA主催のコンサートに呼んでいただいてコンサートをやらせていただきました。そして昨年（2012（平成24）年）、これも石巻高校の吹奏楽部の定期演奏会で、吹奏楽の生徒が「ライオンキング」の曲を演奏して、我々仲間で歌うという、夢のコラボレーションをやらせていただいて、とても本当の舞台にも引けを取らないくらいの演奏そして歌、素晴らしいコンサートになったと思います。そしてその年の11月と今年（2013（平成25）年）の6月に宮城県東松島市のコミュニティセンターで明日の力コンサートをやらせていただきました。ですので、東松島そして石巻は何度か来させていただいております、石巻高校の先生方や地元の皆さまに背中を押していただいて、この活動を今後も続けていきたいなと思っています。今日もまたこのような機会に石巻に来られて本当にうれしく思っています。もう本当に気持ちを込めて全力で歌いたいと思っていますので最後までゆっくりとお楽しみください。よろしくお願いいたします。

皆さまにはちょっと馴染みのない曲、ミュージカルの曲が続くかもしれないのですが、一言一言メッセージ性のある歌詞が一杯出てきますので、我々歌い手も歌詞に気持ちを込めて歌いたいと思います。プログラムから順番が前後したり曲目が変わったりすることもあるのですが、説明しながら進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

1曲前はですね「アイダ」という作品から「勝利ほほえむ」という曲をお届けしました。次は2曲目3曲目連続で行きます。2曲目はディズニーのアニメの「ノートルダムの鐘」という作品から「僕の願い」。そして「ライオン・キング」ですね。僕がやっていたシンバの役が歌う曲なのですが「終わりなき夜」という歌を2曲続けてお聴きください。

(コンサート)

【友石】

ありがとうございます。ここで本日僕を支えてくれる、もう一人の出演者をお呼びしたいと思います。金平真弥さんお願いします。



友石竜也さん

【金平】

皆さん始めまして金平真弥です。よろしくお願いします。

【友石】

昨年の石巻高校では、金平さんも一緒にコンサートに出演しました。

【金平】

そうですね。

【友石】

それから東松島、そして今日のコンサート。どうですか。

【金平】

そうですね。やっぱり皆さんの温かみをすごく感じます。

私も関西出身で今は東京に住んでいるのですが、石巻は人の温かみをすごく感じる町で、いつもいろいろなことを勉強させていただきながら、こうして友石さんと御一緒に公演させていただいております。

【友石】

初めて来た時はどんな感じでしたか。

【金平】

そうですね。一緒に石巻高校近くの丘の上から…

【友石】

日和山ですね。

【金平】

そうですね。初めて被災地を見させていただいて、本当になんというか、本当に言葉にならなくて、こっそりなんですけど友石さんの前でちょっと涙ぐんでしまったりだとか、という一面もあったり胸が一杯になりました。自分もそれを受けてどのようにして表現ができるかというところを毎日毎日挑戦し続けているところですね。

【友石】

他は何かありますか。大丈夫ですか。

【金平】

そうですね。自分のちょっとした自己紹介をまださせていただいてなかったのでここで。大阪音楽大学のミュージカル・コースを卒業させていただいた後に、大阪にあるユニバーサル・スタジオ・ジャパンでショーシンガーをさせていただいた後、劇団四季の研究所に入団させていただきました。初舞台が「ジーザス・クライスト・スーパースター」というロック・ミュージカルで、そのあとに「キャッツ」、猫のミュージカルなのですがそちらで初めてソロを歌わせていただける役をいただいて、そして友石さんと一緒なのですが、「アイダ」や、「ソング&ダンス」という作品などいろいろ経験をさせていただいたのち、一昨年（2011（平成23）年）ですかね、退団させていただいて、今はこのようにライブ活動などを中心にやらせていただいています。

【友石】

一昨年、去年と来させていただいて、やっぱり歌の力というのは本当に大きいなすごいなというのをすごく感じましたので、今日も頑張ります。

【金平】

そうですね。音楽の力を借りて、自分たちもいい音楽を奏でられたらと思います。

【友石】

では2曲続けて。

【金平】

そうですね。

【友石】

「輝く未来」はなんという作品の曲？

【金平】

「塔の上のラプンツェル」というディズニーの最近のプリンセス作品なんですけど、そちらからラブソングを1曲。

【友石】

そして次の「ゴッドヘルプ」もノートルダムの…

【金平】

はい、「ノートルダムの鐘」のエスメラルダ、ヒロインの子が歌っている曲です。

【友石】

2曲続けてお願いしたいと思います。



金平真弥さんと友石竜也さん

【金平】

はい、よろしく申し上げます。

(コンサート)

【金平】

はい、ありがとうございました。2曲続けて歌わせていただきました。結構シリアスな曲が続いていますが、皆さま楽しんでいただけていますでしょうか。ありがとうございます。

【友石】

では次は「美女と野獣」という作品から「愛せぬならば」という曲をお届けしたいと思います。

(コンサート)

【友石】

ありがとうございました。

僕は高校3年生の時に阪神・淡路大震災で宝塚にあった家が半壊しまして、短かったのですが避難所生活を体験しました。そして、阪急電車が走れなくなって学校に登校できなくなったのですが、卒業式の少し前に、電車が復旧し、久しぶりにみんなと再会でき卒業したという経験があります。なんかその時とリンクすると言いますか、思い出すところもすごく強くて、やっぱりこういう時に助けていただいた分、何かでお返ししないとなって思いました。歌や舞台を生業としてやってきているので、歌うことで、恩返しではないのですが応援、励ますというか、そういうふうにできたらなと思っていて一昨年(2011(平成23)年)から歌わせていただいています。

その前から石巻高校と石巻工業高校で教師をしている知り合いがいて、震災後、1か月後によく連絡が取れた際、何かあったら歌とか歌いに行くよと話をすると、「まだまだそんなものは必要ない、今欲しいのはそういうことじゃないよ」と言われて、何かもし次そういう歌が必要なきがあったら是非絶対声を掛けてと話をしました。すると、半年後に連絡をいただいたときに石巻高校のPTA主催のコンサートの話を進めてくれて、初めてそこでコンサートをやらせていただきました。最初はやっぱりどういう空気感でどういう感じになるのかなと想像もつかなかったのですが、コンサートをやり終えて結果的には逆にこっちが励ましてもらったという気持ちのほうが強かったのを、今は覚えています。

一方通行ではなくてお互いに心が通い合っただけのコンサートの空間が創り上げられたということを感じた初めての経験でした。歌うこと、今までやってきたことがこういうふうになんか役に立つのだなと感じましたし、僕は続けていく事に絶対に意味があると思ったので、いろんな人から協力をいただきながらできる限り、続けられるだけ続けたいなと思っています。

ちなみに、本日、この会場に石巻高校吹奏楽部の武田先生に来てくださっております。

【金平】

ありがとうございます。

【友石】

石巻高校吹奏楽部の武田先生。もう武田先生にはいつも応援していただいております。今年の6月のコンサートの時は、武田先生のピアノ伴奏で我々が歌を歌って、コラボレーションという形で吹奏楽部のみんなも演奏してくれて、とても素晴らしい経験になりました。

【金平】

はい。なかなかできないですね。

【友石】

金平さんどうですか。

【金平】

そうですね。本当に石高のみんなはパワーが一杯で自分が本当に圧倒されたのを覚えています。そのオーケストラの演奏にどうにか頑張っただけ乗っかれ乗っかれと思って一生懸命歌ったのがすごく印象的ですね。いつも素敵なお演奏をくださってありがとうございます。

【友石】

武田先生にはステージに上がってきてもらいましょうか。ありがとうございます。先ほども先生と、「次じゃあ、いつやりましょうか」みたいな話をしながら進めていきたいなと思っていますので、その時はまたお越しください。よろしくお願いします。

【金平】

よろしくお願いします。

【友石】

では、その気持ちを込めて我々1曲ずつ歌いたいのですが、お手元に「翼をください」の歌詞を用意していただいています。皆さん御存じの曲だと思いますので、僕ももちろんギャーツと歌いますので皆さんも御一緒によろしくお願いします。そして金平さん。

【金平】

私は、皆さまは聞いたことがあるかどうか分からないのですが、MISIAさんの「明日へ」という曲を、心を込めて歌いたいと思います。これは震災復興のために書かれた曲でして、その歌詞がすごく心に響く歌詞だったので、自分も頑張っただけ歌えたらなと思っています。よろしくお願いします。

【友石】

では僕からいきたいと思います。ではお願いします。

(コンサート)

【金平】

ありがとうございます。

【友石】

ありがとうございます。ではちょっと雰囲気を変えまして、ミュージカルナンバーにいきたいと思うのですが、「アイーダ」という作品から「迷いつつ」という曲、そして「ライオン・キング」ですね「愛を感じて CAN YOU FEEL THE LOVE TONIGHT.」これは皆さんどこかで耳にしたことがあるメロディーだと思いますので。2曲続けて。

【金平】

はい、ラブソングです。お聞きください。

(コンサート)

【友石】

ありがとうございました。

【金平】

ありがとうございます。

【友石】

それでは残りあと2曲なのですが、次の曲は「W i s h (ウィッシュ)」という曲です。とても歌詞にメッセージ性があります。何年前に亡くなられたのですが、本多美奈子さんが亡くなる前に歌詞を書かれて、それにメロディーを作曲家の方が付けられた曲なんですけれども、生きる意味というか、生きるために、生きていることが本当に素晴らしい。当たり前のことがね。

【金平】

はい、普段気付かないようなことが本当は幸せなんだっていう曲、詩を書いてくださっています。

【友石】

その「W i s h」という曲をお聞きいただきたいと思います。

(コンサート)

【友石】

ありがとうございました。

【金平】

ありがとうございます。

【友石】

次は最後の曲になります。次の曲はですね、我々の劇団の先輩が、僕らがある日その先輩とお会いしたときに、東北のほうで歌を歌わせてもらっているという話をしたときに、是非私が作った曲を歌ってきてくれと言ってくれた曲を歌いたいのですが、この曲は前回の東松島でのコンサートの時に、石高の吹奏楽部の武田先生に伴奏をしていただいて、みんな演奏をしてくれて、もう最大のコラボレーションで歌わせていただきました。武田先生もう最後の曲ですので、ステージ上に上がってきてください。

【金平】

お願いします。

【友石】

真ん中どうぞ。武田先生とはもう本当に友達みたいな感じです。先生とは最初にお会いしたときにミュージカルの話で盛り上がり、打合せに行ったときには何時間も保健室でずっとしゃべっていたよ

ね。もうそれくらいミュージカルの話とかいろんな話で盛り上がり、そこから毎回毎回一緒にやらせていただいています。先生一言だけお願いします。

【武田先生】

皆さんこんにちは、石巻高校の武田と申します。友石さんを始め、こちらの方々とは震災後からのお付き合いなのですが、音楽の力を始め、たくさん私も激励をいただいております。また、激励をいただいているだけではなく、部員もいろんなところで一緒にコラボレーションすることで、お互いに元気になるような経験をさせてもらっています。一緒にいろんなことをやるたびに、本当に前に向かっていこうよとお互いに確認をすることによって、とても貴重な経験をたくさん与えていただいております。これからもまたよろしく願いいたします。

【友石】

ありがとうございました。では最後の曲ですね。

【金平】

はい。

【友石】

「僕たちに今できること」という曲を最後にお届けしたいと思います。本日は最後までお聴きいただき誠にありがとうございました。

【金平】

ありがとうございました。

(コンサート)

【友石】

ありがとうございました。

【金平】

ありがとうございました。

<演奏曲目>

- ・『勝利ほほえむ』（ミュージカル「アイーダ」より）
- ・『僕の願い』（映画「ノートルダムの鐘」より）
- ・『終わりなき夜』（ミュージカル「ライオン・キング」より）
- ・『輝く未来』（映画「塔の上のラプンツェル」より）
- ・『ゴッドヘルプ』（映画「ノートルダムの鐘」より）
- ・『愛せぬならば』（映画「美女と野獣」より）
- ・『翼をください』（赤い鳥）
- ・『明日へ』（M I S I A）
- ・『迷いつつ』（ミュージカル「アイーダ」より）
- ・『愛を感じて／Can You Feel The Love Tonight』（映画「ライオン・キング」より）
- ・『W i s h』（本田美奈子）
- ・『僕たちに今できること』（オリジナル曲）

*このコンサートの模様の一部は、動画共有サイトYouTubeの「人権チャンネル」にて視聴可能です。

<https://www.youtube.com/jinkenchannel>

●関連情報

*友石竜也の新しいブログ

<http://ameblo.jp/tomo-ishi0520/>

*ミュージカルソウルキャンプアカデミー

<http://naitoacademy.com/course-detail-6867/>